



小平六中だより

令和6年度 第9号
発行 令和7年1月 14日

＊生徒ならびに保護者の皆様へ＊

田をつくる 人を育てる 環境を整える

校長 大島 義明

正月になると、自分は日本人だなと感じる機会が増えます。その正月は稲作の農耕儀礼が始まりとされています。ところで、「稲作」という言葉がありますが、農家の方々は稲をつくるとは言わず、「田をつくる」と言うそうです。それは、人は稲をつくることはできず、稲が自分自身の力で育つための環境を整えることが役目だからです。田んぼに水を張り、肥料をやり、雑草を抜くのです。肥料はやりすぎても少なすぎても稲は良く育ちません。

今年もご家庭と学校、そして地域と協働してお子様の健やかな成長への手助けをしていきましょう。目をかけ声をかけ、自分の力で立ち上がるのを支え、時には本人の将来を見据えた促しも必要かもしれません。いつの日か大きく育つ日のためにご協力よろしくお願いいたします。

三学期の授業日数の約50日間1日1日は貴重な日々です。お子様それぞれが、進路を実現させ、勉強や部活動で今より良くするなど、新年に思い描いた自分であるための50日間です。自分と向き合い、達成感がもてる様、学校とご家庭とで支えていきましょう。

＜三学期を展望＞

3年生は、入試に向けて最後の取組です。最終的に自分で決めた進路は、頑張れば手が届くところにあります。悔いなくやり切る、本物の努力をみせる頑張りどころです。

2年生は、校外学習を通して、他者と協力し課題を解決する力を高めます。来年度の六中の最上級生として、今年度のまとめをし、自立する力を高める意識をもちましょう。

1年生は、初めての宿泊学習（スキー教室）でクラスや学年の仲間との絆を深めます。みんなで取り組めた一体感を胸に、立派な先輩になれるよう自覚を高める三学期にしましょう。

＜本物の努力について＞ 始業式では「努力の大切さ」について話をいたしました。（一部抜粋）

冬休みに「天才！成功する人々の法則」著者グラッドウェルを読みました。一流と言われる人たちは成功するまでどれくらい時間を費やしたか調べていくと、ある共通する時間が浮かび上がってきました。成功するまで大体みんな1万時間かかったそうです。1万時間より短い時間で世界的なレベルに達した例は見つけられなかったそうです。天才と思える作曲家のモーツァルトは、6歳から作曲をはじめ高く評価されたピアノ協奏曲を作曲したのが21歳の頃です。作曲時間が1万時間を過ぎた後でした。Microsoftの創始者ビルゲイツは、中学2年生の時にコンピューターに触れ、大学を中退するまで1日8時間以上プログラムの開発にのめり込みました。1万時間以上です。

私たちが心に留めておかねばならないことは、優秀な人を見ると、「あの人は才能があり、大した努力をしていなくてもできるのではないか」と思いがちになることです。でも本当はそうではないことなのです。野球選手で天才と言えば、元大リーガーであるイチロー氏を思い浮かべると思いますが、彼は「天才は才能にあらず」と言っています。「努力をせずに、何かができるようになることを天才というなら、僕はそうじゃない。努力した結果、何かができるようになる人のことを天才というのなら、僕はそうだと思う」「今自分にできること。頑張ればできそうなこと。そういうことを積み重ねていかないと、大きな目標は近づいてこない。」とも言っています。

何かを成し遂げるには、努力は必要です。その努力する姿勢を皆さんには身につけてもらいたいと思います。努力の先に結果が付いてくる経験や、努力をしてもうまくいかず、自分と向き合い、ありのままの自分を受け入れ、やり直し、少しでもよくなる自分を感じる経験を積むことで、本物の努力をする姿勢が身につくものだと思います。目の前のことに集中して、今できることや頑張ればできることを積み重ねて、小さな成功を集めましょう。2025のあなたの目標を近づけるために。

保護者の皆様、地域の皆様、三学期も学校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【学校評価の結果から】

教務主任 山下 拓也

12月に保護者の皆様にお願ひした令和6年度後期学校評価アンケートの結果がまとまりました。連絡メールよりGoogleフォームで実施させていただき、ご協力ありがとうございました。

Q1, 2, 3では「できている」の回答が90%以上と高く、引き続き意識して努めてまいります。Q5の家庭学習の習慣化では昨年度より上がっていますが、課題として捉え今年度より実施しているスタディサプリなどの活用から学校とご家庭との呼びかけをより一層進めていければと思います。

「わからない」というご回答もいただきました。3学期は3月7日（金）学校公開がございますので、授業などの学校生活の様子を是非ご覧頂きたく存じます。その他にも、頂戴したご意見を今後の教育活動に活かしてまいります。

アンケート項目	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	わからない
Q1.学校は、日々の授業の充実に努めている。	32.8%	57.4%	1.5%	0.0%	8.3%
Q2.学校は、年間を通して授業時数の確保に努めている。	40.7%	49.5%	2.9%	0.5%	6.4%
Q3.学校は、HPや学校メール・お便り等で情報発信を積極的に行っている。	41.2%	51.0%	5.8%	0.0%	2.0%
Q4.家庭では、家庭学習が習慣化してきている。	13.7%	38.7%	31.9%	15.2%	0.5%
Q5.家庭では、規則正しい生活が身に付いてきている。	16.2%	57.4%	18.6%	7.8%	0.0%
Q6.学校は、生徒同士協力して、よりよく生活しようとする働きかけを行っている。	30.4%	50.5%	5.9%	0.0%	13.2%
Q7.学校は、生徒の自己実現達成のため、3年間を通して進路指導を行っている。	21.1%	50.0%	12.3%	1.4%	15.2%
Q8.学校は、生徒理解に努め、生徒や保護者が相談しやすい雰囲気づくりを大切に、課題に対応している。	28.4%	49.0%	12.3%	1.5%	8.8%
Q9.学校は、生徒の授業中の姿勢や立ち振舞いなどの授業規律をしっかりと指導している。	26.0%	50.0%	5.9%	0.9%	17.2%
Q10.学校は、校舎・校庭などの施設の安全面について十分配慮をしている。	28.0%	53.4%	2.9%	0.5%	15.2%
Q11.学校は、避難訓練や防災教育を通して、緊急時の意識を高め、対応に備えようとしている。	33.3%	48.0%	1.5%	1.0%	16.2%
Q12.学校は、校舎は古いが日々の環境整備に努め、清潔感がある。	22.5%	60.8%	7.4%	2.9%	6.4%
Q13.学校は、コミュニティ・スクールとして、生徒を育ていくために学校と保護者・地域と連携している。	27.9%	51.5%	4.4%	1.0%	15.2%

※前期と比較してQ1, 2, 3, 7, 9, 10, 12, 13の項目において「できている」（「よくできている」「だいたいできている」合わせた割合）の回答の割合が高くなりました。

【学習用端末用有線イヤホンについて】

生徒が使用する学習用端末のための有線イヤホンの使用を許可いたします。スタサブなど動画視聴の際に集中して取り組めるようにするためです。無線イヤホンは高価なものが多いため、使用する場合は有線のイヤホンをご用意ください。また、記名は難しいと思いますが、紛失防止のため、可能な限り記名いただき、各自が責任をもって管理できるように、ご家庭でもお話しください。

【生徒の活躍】

〈テニス部〉 冬季中学生ソフトテニス大会 個人戦男子の部2年生
優勝
準優勝
第3位
冬季中学生ソフトテニス大会 個人戦男子の部1年生
優勝
準優勝

今月の主な予定

16（木）～18（土）1年スキー移動教室
20（月）1年振替休業日
24（金）第3回英語検定
27（月）新入生保護者説明会（配信）
29（水）各種委員会
31（金）第3回漢字検定

来月の主な予定

5（水）中学校体験入学
7（金）2年校外学習
11（火）建国記念の日
21（金）～26（水）学年末考査